



3 すべての人に
健康と福祉を



『SDGs』の目標3に貢献します。

～イトーヨーカドー全店の会計レジおよびセブンマイルプログラムで実施～ 「途上国の新型コロナウイルス対策緊急支援」募金を贈呈

株式会社イトーヨーカ堂（代表取締役社長：三枝 富博、以下「当社」）は、2020年9月1日（火）から約3ヶ月間、公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパンの社会インフラが脆弱で衛生環境の整っていない途上国のこどもたちへの感染拡大を予防する活動を支援するための募金活動を実施いたしました。

この店頭募金活動に対し、お客様、従業員から寄せられた募金は**5,653,169円**となり、1月14日（木）に、募金の全額を公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパン 棚田雄一代表理事・専務理事/事務局長にお届けいたしました。今回の募金は、プラン・インターナショナルが途上国で実施している「新型コロナウイルス対策緊急支援」に活用されます。



公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパン
棚田雄一代表理事・専務理事/事務局長(写真右)へ目録
を贈呈



マスクを支給され安心する家族(カメルーン)

当社では、2016年3月1日（火）より、国内のGMS（総合スーパー）として初めて、全国のイトーヨーカドー137店舗のレジ横に募金箱を毎年設置し、年間を通じてお客様・従業員への募金を呼び掛ける活動を行っております※。（※セルフレジ等、一部設置不可のレジを除く。）3か月単位で様々な社会的課題の解決への一助になるテーマを決めて実施しております。

なお、12月1日(火)～2月28日(日)の3か月間は、新型コロナウイルス感染症等パンデミック対策医療従事者人材育成支援募金を実施中です。

当社は、社会的課題の多様化に対応し、限られた分野に偏らず、様々な分野の課題解決に取り組んでおります。今後もお客様・従業員と共に事業活動を通じて社会的課題の解決を目指してまいります。

以上